



秩父別小学校 学芸会 10/6

- 平成30年度町政功労者顕彰式
- 町内交通事故死ゼロ3000日を達成
- 地域おこし協力隊を紹介します
- 議会だより

平成30年度
町政功労者
顕彰式



町政功労者として表彰されました

造田 聡 氏

11月1日（木）、永年にわたり町政の振興にご尽力された造田聡氏をお迎えし、役場庁舎内で平成30年度町政功労者顕彰式を行いました。

【自治功労賞】

造田 聡 氏のご功績

平成17年から農業委員として農地流動化対策などを推進し、平成23年からは会長として豊富なご経験と的確な判断により、農業委員会の円滑な運営にご尽力されました。

また、農業再生協議会会員や産業後継者育成推進協議会の副会長も歴任されるなど、基幹産業である農業振興の発展に多大なご尽力をいただきました。



町政功労者の顕彰は、永年にわたり町政の振興にご尽力され、顕著な功績があった方や公益のため多額の寄付をされた方を表彰するもので、今年度は南町内の造田聡氏が自治功労賞を受賞されました。顕彰式では、神薙町長から顕彰状と功労章が授与され、出席した表彰審議会委員や議会議員の方々が、永年のご功績を称えました。



町内交通事故死

ゼロ 3000日 達成

最長記録 更新中！



10月27日

交通事故死ゼロ3000日達成

町内の交通事故死ゼロが10月27日で連続3000日となり、今後の記録継続を願い、29日に町交通安全協会など各団体より参加した約90名が、役場前の交差点で旗の波街頭啓発を行いました。

町内では、平成22年8月10日に交通事故死が発生して以来、事故死ゼロが続いており、この間、毎朝各町内会のボランティアが通学路で子供たちの安全を守るなどの取り組みを続けています。

今回の交通事故死ゼロ3000日達成を受け、北海道知事感謝状及び北海道交通安全推進委員会会長表彰を伝達されました。

また、町交通安全協会ならびに町交通安全指導委員会からは、3000日達成を記念し、交通安全看板と小・中学生用の文房具をいただきました。

受け取った神薙町長は「3000日達成は町民の皆様や各団体の協力のおかげ。今後1日でも長く事故死ゼロが継続できれば」と話しました。

10月31日現在、秩父別町は空知管内24市町の中で3番目に長い事故死ゼロ日数を継続中で、最長は北竜町の4199日となっています。

秩父別ライオンズクラブと

商工会青年部・女性部が街頭啓発

10月11日、町商工会館前の国道233号線において、秩父別ライオンズクラブ（藤岡浩文会長）と町商工会青年部・女性部が合同で「交通安全キャンペーン街頭啓発」を行いました。

秩父別駐在所や交通安全指導員が協力し、「ドライバーへ『ポテトちっぷべつ』とお茶を手渡し、安全運転を呼びかけました。街頭啓発を終えた藤岡会長は、「交通安全の意識を高めてもらい、町内での交通事故防止に少しでも役立てば」と話しました。



ドライバーに安全運転を呼びかけました

地域力の創造

地域おこし協力隊を紹介します

地域おこし協力隊員 プロフィール

- ◆名前
橋本 直哉 (はしもと なおや)
- ◆年齢
22 歳
- ◆出身地
岡山県岡山市
- ◆秩父別の印象
人と食べ物が豊かな町



「ドローンの撮影はお任せください」と話す橋本隊員

「地域おこし協力隊」制度は、人口減少などが進行している過疎地域において、都市部の人材を積極的に受け入れて定住・定着を図り、その経験やアイデアなどを活かすことで地域の活性化を推進する総務省の制度です。
現在、町内で暮らしながら活動している隊員を紹介します。

●秩父別の印象

私は豊かな自然や田舎暮らしに憧れて秩父別町に来ました。既に半年ほど生活し、お米が大好きな私にとって秩父別産米を味わう事は格別なひと時です。各種イベント等でも人々の優しさに触れることが多く、ここに来て本当に良かったと思っています。

●現在の活動

元々趣味でパソコンの組み立てを行っていたので、得意分野を生かして町PR動画やパンフレット等の編集、フェイスブック等での情報発信を行っています。

また、町内農家の方がアライグマや鹿の農作物被害に困っていると聞き、アライグマの繁殖を抑える方法を学ぶ勉強会に参加し、有害鳥獣は短期間で駆除した方が、最終的な費用や労力が掛からないことを学びました。学生時代に猟免許を取得して、そうした農作物被害等の

問題に関心を持っていたので、被害を減らす取組みに向けたスキルアップも図っています。

●今後に向けて

インターネットで秩父別町の情報を取得した観光客の方などが、町内の飲食店情報などを取得しやすくなったり、動画等も見やすく、楽しめるように編集し、工夫しながら発信していきたいと思っています。

また、農作物を作る側や守る側の両方の視点に立った取り組みも積極的に行い、秩父別町の活性化につなげていきたいです。



稲刈り体験の様子

アンの秩父別タイ在記

毎月連載!

Vol. 5 「タイの家族にも秩父別を紹介」

9月21日～26日、私の家族が秩父別に来てくれました。半年ぶりの再会で、懐かしく感じました。交流会館では町民の方や秩父別住みます芸人の方とタイ料理パーティーを行い交流を深めることもできました。タイ料理はほとんどが唐辛子入りのため、辛さをおさえて、タイのオムレットやガパオガイ（鶏肉のバジル炒め）、ゲーンジュート（豆腐入りスープ）というみんなで食べられるメニューにしました。

また、パーティーをした日はちょうど祖母の誕生日なのですが、町民の方がサプライズのケーキを作ってくれたのも感激しました。町内では祖母と母をちっぷべつローズガーデンに連れて行きましたが、この2人は元々自然が好きなので、たくさん写真を撮り喜んでくれました。他にも留萌の黄金岬で夕陽を見に行くなど、秩父別や北海道の良さを伝えることができました。



タイ料理パーティーの様子



祖母にバースデーケーキのサプライズ

そらちシビックプライド醸成事業

「ソラシル未来授業」のご案内

空知管内に埋もれている歴史・魅力を再発見し、地域活力の向上を目指すため、複数の町を対象としたフォーラムが開催されます。町インバウンド臨時職員のアンさんが秩父別町の魅力などを発表しますので、ぜひお越しください。

- ◆と き 11月17日(土) 13時30分～15時30分(入場無料)
- ◆と ころ 沼田町暮らしの安心センター(沼田町南1条1丁目)
- ◆主 催 北海道空知総合振興局/北海道教育庁空知教育局
(協力:沼田町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町)
- ◆授業内容
 - ・空知の歴史や魅力について
 - ・各町の魅力について
 - ・未来に向けて
- ◆連絡先 北海道空知総合振興局地域創生部地域政策課
電話 0126-20-0030 (8時45分～17時30分/平日のみ)